

掛川お茶大使 & 日本茶インストラクター

吉岡亜衣加のお茶の間通信



新芽が芽吹くお茶畑で園児の皆さんとお茶摘み
心癒されたひとときでした♪



今回は、きらきら保育園年長さん年中さんのお茶摘みにお伺いしました。



いっぱいとりぞー！ あー！

新茶の季節、きらきら保育園の年長さん年中さん合わせて27名の皆さんが、東山地区のお茶畑でお茶摘みをするのことで、私も誘っていただきお伺いしてきました。

この日は天気も良くお茶摘み日和。「青がいい人手を挙げて」「赤がいい人手を挙げて」と、園児さんは職員の方から好きな色の手拭いを受け取り、みんなて頭を覆います。日差しが強かったので頭部も守られますし、茶娘をイメージするところのような格好をしていますので、お茶摘みの雰囲気が増してとっても素敵ですね。そして何よりかわいい！

東山いづぶく処の杉山敏志さんから、お茶畑についてやお茶の摘み方を教わり、実際に茶畑に入ってお茶摘みを始めると、「二葉二葉で摘むんだよ」「ほらここで摘むといいよ」など園児同士で教え合いながらお茶摘みに取り組み姿が見られたり、私にも「こんなにたくさん摘めたよ」と自分のバッグに入れた茶葉を見せてくれました。家でもお茶を飲むのか聞いてみると「おうちでも園でもたくさん飲むよ、おいしいもん。甘いし時々苦いけどね」と教えてくれました。茶葉でいっぱいのお茶の顔を近づけて「ちよっとだけお茶のにおいがするみたい」と香り



おそろいの手ぬぐいで茶娘風の格好に♪たくさん心癒されたひとときでした。

を確かめたり、「よく見るとお茶の葉っぱって小さいギザギザがあるんだね」と観察したり、普段飲んでいるお茶にたくさんのお茶の興味を抱いたとても貴重なお茶摘みの時間となりました。

このあと園児の皆さんは、摘んだばかりの茶葉の天ぷらと持参したおにぎりで昼食をするので、そちらにもお邪魔してきました。次回は新芽が芽吹くお茶畑で、とっても可愛い園児の皆さんとお茶摘みに、たくさん心癒されたひとときでした。